



羅針盤 R6-No.1

一期一会！

チーム玉川小！

One for all. All for one.

判断基準は子供の成長！

家族・健康第1優先！

One team.



令和6年4月1日（月）

昭島市立玉川小学校

校長 小瀬 和彦

さあ！令和6年度のスタートです！ よろしくお祈りします。
One for all. All for one. チーム玉川小で前進して参りましょう！

東京都内の小学校は、約 1,400 校、教職員は、約 35,000 人。その中で、玉川小で、私たちが出会えたことは、奇跡であり、ひとつの縁ではないでしょうか。ぜひ、この出会いを、縁を大切にしていきたいと思えます。一期一会を大切にしていきたいです。

「子供の成長」を教育施策・教育活動の、ど真ん中におく！

玉川小学校の教育活動を、「子供のより良き成長のために！」を礎に、教育活動を創造していきましょう。我々の判断基準を、「子供の成長のためになるのか！」に、おきましょう。「『子供の成長』を教育活動のど真ん中（センター）においていきましょう！」

ワーキンググループではなく、チーム玉川小になる！

ワーキンググループは、例えば 10 人いたら、その成果の最大は、「10」にしかありません。しかし、チームでは、2 倍、3 倍、10 倍の「20」、「30」、「100」にもその成果を大きく発展させることができます。

チームを創る（チームビルディング）には、「共通の目的」、「達成すべき具体的な目標」、「そのためのアプローチ」を共有し、共通理解・実践を図っていく必要があります。

玉川小での出会いを、縁を大切に、皆さんの英知を結集して、新たな「チーム玉川小」を築いていきましょう！」

One for all. All for one. お互いに助け合い・謙虚に学び合い、明日の未来を築く、これからの社会の創造を担っていく子供たちを共に育てていきましょう。

家族・健康を第一優先で！ 明るく、爽やかな風になってください！

何と言っても、家族を・健康を第一優先にしてください。教職員の皆さん及びご家族の心と身体の健康が第一です。

子供たちは、教職員の皆さんの背中を見て育ちます。背中というのは怖いもので、そのときの気分・感情・思いなどの精神状況が意識的にせよ、無意識的にせよ如実に、あらわれてしまいます。子供たちは、その状況を瞬時に察知し、影響を受けます。

教職員の皆さんには、子供たちにとって「明るく、爽やかな風」であってほしいと思います。時にはあえて「強風」・「暴風」であるときが必要かもしれません。しかし、その原点は、「明るく、爽やかな風」であってください。「明るく、爽やかな風」があつてこそ、子供たちは、「強風」・「暴風」にも立ち向かえるのです。